

クラーク会だより

第30号

認定特定非営利活動法人
クラーク博士別れの地・久蔵の里普及促進会
(略称:認定NPO法人 クラーク会) ホームページ: <https://npo-clark.com/>

事務局:
〒061-1277 北広島市大曲
光4丁目1-8
菊川 昭夫
TEL/fax:011-377-1630
Email:
npo.clark@gmail.com

Boys, be ambitious! クラーク会はクラーク博士と中山久蔵翁の業績・精神を普及し、「クラーク博士馬上像」建立を目指しています。

2025年度通常総会(報告)

2025年度通常総会を5月17日(土)に北広島芸術文化ホール活動室1・2において開催しました。

総会には、北広島市を代表して吉田智樹教育部長様及び北海道大学理事・副学長山口淳二様(当会顧問)がご来賓としてお越しいただき、心温まる激励のご挨拶を頂きました。



総会議案書は事前に会員の方々へ送付し、当日は23名の出席と委任状提出76名があり、総会成立の定足数を満たしました。総会では、議長に谷内繁会員を選出して議事に入りました。

議事では、2022年5月に策定した中期4ヶ年計画の4年目としてクラーク会が目指している『馬上のクラーク博士像の建立』に向けた基金募集の目標額達成に向け、最重要年として取り組みを強化すること及び馬上像発注に向けた制作会社選定の進め方が決議されました。基金の目標額は当初5千万円でしたが、その後の検討の結果、3千300万円で建立が可能との見通しが出され、目標額の修正が承認されました。

また、今年は役員の任期満了に伴う役員の選出があり、坂井書也理事及び坂井紳一郎理事が退任し、新たに皆川俊邦会員を理事に選出されたほか、他の役員は再任されました。最後に藤田久雄理事長から全役員を紹介し総会を終了しました。

第5回クラーク博士別れの日記念パネル展

札幌農学校(現北海道大学)の初代教頭ウイリアム・スミス・クラーク博士は、1877(明治10)年4月16日に島松沢で学生達との別れで『青年よ 大志を懐け“Boys, be ambitious!”』の名言を残し、馬に乗って旅立ちました。この日を記念して、恒例のパネル展を4月14~18日にJR北広島駅エルフィンパーク広場で開催しました。

今回のパネル展も星槎道都大学特任教授安田祐三画伯の油彩画『別れを告げる馬上のクラーク博士』を展示し、①クラーク博士の教え子大島正建の著書『クラーク先生とその弟子たち』、②クラーク会主催の講演会・見学会など、③クラーク博士の教えに関する小中学校生徒への講話資料、④クラーク博士に関する「きたひろTV」及び「BSよしもと」が製作したビデオなどを展示・紹介しました。



写真: 会期中、お揃いのBoys, be ambitious ロゴ入りTシャツ姿で対応

期間中、昨年に引き続き「ギター弾き語りとエアロホン演奏」のアンダンテグループと「さんちゃん」と寄り添いいつか開花」のラディッシュバンドグループ及び新たに榮道彦氏によるクラリネット演奏の協賛コンサートで盛り上げていただき、延べ437名のご来場者がありました。当会では、今後もこのようなイベントや講演会・見学会などを企画しますので是非ご参加下さい。